

たまき

NO.6



社協
シンボルマーク

社協だより

99・3月

編集：発行 社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会

〒519-0433

玉城町勝田4876-1 TEL 0596(58)6915 FAX 0596(58)6916



手話教室のようす



町社協新役員の顔ぶれ

町社会福祉協議会役員の任期が平成10年12月24日に到来するのに先立ち、平成10年度第2回玉城町社会福祉協議会理事会・評議員会が平成10年12月18日に町保健福祉会館で開かれ、新役員が選任されました。新しく役員になられた方々は次のとおりです。

なお、区長代表のみなさんにおかれましては、従前の区長代表の方々が選任されましたが、本年1月28日に新しく各地区区長代表が選任され、その方々に本年1月29日から社協役員にご就任いただきました。(全役職共、任期は平成10年12月25日から平成12年12月24日までの2年間です。)

(敬称略)

役 職	選出分野	氏 名	住 所	役 職	選出分野	氏 名	住 所
理 事	行政機関	中瀬 信一	下田辺	評議員	民生児童委員	西山 達也	小社曾根
〃【会長】	学識経験者	中村 勝臣	小社曾根	〃	〃	小嶋 正雄	矢野
〃【副会長】	民生児童委員	藤川 浩	勝田	〃	〃	青木 利夫	田丸
〃	〃	岩崎 廣美	岩出	〃	〃	森 典子	佐田
〃	区長代表	西村 博	田丸	〃	〃	見並 和子	田丸
〃	老人クラブ連合会	神田 力	佐田	〃	身体障害者福祉会	永富 陽三	田丸
〃	遺族会	上村 誠太郎	岡村	〃	老人クラブ連合会	濱田 典子	田丸
〃	身体障害者福祉会	杉本 彊	下田辺	〃	〃	前川 嘉次	上田辺
〃	傷痍軍人会	村山 末三	田丸	〃	〃	中北 利讀	山神
〃	母子寡婦福祉会	北村 年子	田丸	〃	手をつなぐ親の会	西川 恒夫	世古
〃	婦人連絡協議会	山下 八重子	佐田	〃	勤労者生活福祉団体	村主 一水	富岡
〃	ボランティア団体	井上 傳吉	佐田	〃	〃	中野 健一	原
監 事	学識経験者	松田 隆生	佐田	〃	ボランティア団体	大橋 正子	佐田
〃	〃	藪 善弘	野篠	〃	商工業者団体	板谷 満	佐田
評議員	学識経験者	高木 堅	野篠	〃	地元企業団体	広瀬 哲司	宮古
〃	区長代表	加納 守 (吉川 新 氏の後任)	原	〃	〃	高祖 洋	中楽
〃	〃	山口 静雄 (太田 晝 氏の後任)	久保	〃	農業者団体	谷口 往徳	勝田
〃	〃	野口 信行 (沖塚 正美 氏の後任)	宮古	〃	社会教育部門	西田 近	長更
				〃	福祉・生活環境部門	坪井 信義	田丸
				〃	〃	辻井 清和	原
				〃	保健・医療・福祉部門	辻 誠	積良

午後7時まで窓口業務を延長・充実

町社会福祉協議会では、本年4月1日から午後7時まで事務局窓口業務を延長します。これを機に、各種社会福祉事業に関するお問い合わせ・手続きなど、ご利用上の一層の利便性を図ります。特に在宅介護に關しましては専門の相談員を配置し、町在宅介護支援センターや他施設とも連携してご相談にお応えしてまいります。

手話教室(初級講座)を終えて

平成10年9月から伊勢市聴覚障害者福祉協会の協力を得て、聴覚障害者への理解を深めることと手話ボランティアの養成を目的に手話教室(初級講座)を開催しました。

30名の受講者を予定して受講を受付しましたが問い合わせが多く、「手話」への関心の高さを実感しました。

町内に住む聴覚障害者の仲間と共に楽しく勉強をした半年間(月2回、計12回)の講座が本年2月で終了しました。その間、ハートプラザみそので開催された南勢志摩社会福祉大会では、「僕らはみんな生きている」を手話で歌いすてきなひとときを体験する機会にも恵まれました。楽しくもあり、難しくもある手話を通してコミュニケーションがはかれる日を目標に、これからもがんばっていただきたいと思います。

平成11年度は初級講座()、初級講座()の開催を予定しています。お楽しみに!!

在宅介護支援事業を充実

町社会福祉協議会では、町が行うホームヘルプサービス（訪問介護）事業やデイサービス（通所介護）事業を受託し、介護・介助が必要な高齢者や身体障害者の在宅生活を支援しています。平成12年度に実施される公的介護保険制度に即応できる体制づくりを進めると共に、本年4月から次のようにサービスを充実します。

ホームヘルプサービス（訪問介護）事業 土・日・祝祭日も訪問介護を行います。
午前7時から午後8時まで早朝・夜間も訪問します。

デイサービス（通所介護）事業 土・日もデイサービスを行います。

デイサービス利用のご案内

利用できる人

町内に住所を有し、次のいずれかに該当する方

- 在宅の身体障害者
- 寝たきりの高齢者（おおむね65歳以上の方）
- 介護を要する痴呆性高齢者
- 疾病等により身体が虚弱な高齢者
- その他、身体又は精神上的の障害から日常生活を営むのに支障がある高齢者及び身体障害者

利用申込

次の窓口のいずれかに申し込んでください。

役場福祉課
保健福祉会館（社会福祉協議会・在宅介護支援センターの何れでも可）

サービス内容

次のうちから選択してサービスをお受けいただけます

- 送迎** ご自宅までの送迎で、無料です。
寝たきりの方、車椅子の方も送迎します。
- 入浴** 必要な方には、寮母、介助員がやさしく介助して差し上げます。
- 昼食** 季節にあった旬の食材を用います。
高齢者や身体障害者にやさしい献立と調理方法です。
時間をかけて食事をお取りいただきます。
必要な方には介助して差し上げます。
- おやつ** 季節の果物を中心にした献立です。
- リハビリ** 理学療法士や作業療法士の指導に基づいた訓練を寮母や介助員がお手伝いします。
- 生活指導** 専門の生活指導員がご相談にお応えします。
介護用品の利用や、介護方法もご相談にお応えします。
- その他** 創作活動、野外活動、レクリエーションを通じて、季節感を養っていただくと共に、機能回復訓練をしていただきます。

利用料

入浴400円、昼食500円、おやつ100円
ご利用の内容に応じて当日お支払いいただきます。

詳しくは、在宅介護支援センター（TEL58-8181）又は、社会福祉協議会（TEL58-6915）へお問い合わせください。

福祉関係功労者に晴れの表彰

第26回南勢志摩社会福祉大会が平成10年11月11日、御園村のハートプラザみそので開催され、その席上福祉関係功労者への表彰が行われました。

玉城町では、久留みち子さん(勝田)が更生援護功労者として表彰を受けられました。おめでとございませう。

町社会福祉協議会が優良社会福祉協議会に

第47回三重県社会福祉大会が平成10年10月2日、上野市の上野市文化会館で開催され、その席上、玉城町社会福祉協議会が優良社会福祉協議会として表彰を受けました。今後はその誇りを大切に、役員一丸となって社会福祉の益々の発展、充実に尽くして参りたいと存じます。

社協会員入会のご案内

町社会福祉協議会では、地域のみなさんに社協活動に関心をお持ちいただくとともに、お納めいただいた会費を社協活動に充てさせていただくため、会員を募集しています。

お納めいただいた会費は、ボランティア活動の育成支援、独居老人の給食サービス、各種サークル活動の実施、社協だよりの発行、簡易な介護機器等の貸出制度の充実、福祉教育などきめこまかな福祉活動を推進するため、あらゆる分野で活用させていただきます。

会員区分、会費は次のとおりです。加入申込は、直接社協事務局へお申し出ください。

会員の区分

- 個人会員(世帯単位の入会)
 - 会費1口 300円(年額)
- 団体会員(福祉施設及び団体、企業等)
 - 会費1口 5,000円(年額)
- 賛助会員(一定額以上の会費納入者)
 - 会費1口 10,000円(年額)

各種募金運動

結果のご報告

平成10年度に各種募金のご協力をいただきました結果は、次の通りでした。ご協力いただきました皆様ならびにお取りまとめいただきました区長さまがた、各事業所の方々に厚くお礼申し上げます。

日赤募金(5月)

1、695、000円

共同募金(10月)

1、559、361円

歳末たすけあい募金(12月)

336、000円

右記募金は、それぞれ日本赤十字社三重県支部、県共同募金会へ送金し、老人ホームや身体障害者授産施設、養護施設など多くの社会福祉施設等に配分され、役立てられています。また、歳末たすけあい募金は、町内の要援護世帯、社会福祉施設入所者等の方々に歳末見舞金としてお渡ししました。

桜まつり チャリティー バザーに ご協力をお願い

毎年、多くのみなさんから「桜まつりチャリティーバザー」へのご出品をいただきまして、誠にありがとうございます。本年は4月4日(日)に「桜まつり」が開催されますが、本年もご協力いただきますようお願いいたします。ご出品は、4月1日まで社協事務局でお受けいたします。

なお、毎年みなさんから寄せいただいた拠出品は、福祉団体の方々のご奉仕を得て、販売額全額を社会福祉資金として町社会福祉協議会にご入金いただいております。前回バザーの売上額は、245、066円でした。

あとかぎ

今年の冬は近年になく悪性の風邪が猛威をふるい、死者まで出るほどでした。風邪が一段落したかと安心する間もなく、こんどは花粉症に悩まされる方々も多いかと思います。みなさんの健康には充分ご留意下さい。

ポパイのようにホウレン草を食して筋肉もりもりとありたいものですが、ここでは私達の仕事のあり方、心掛けている言葉として報告、連絡、相談の頭文字をとってホウレンソウと呼び合ひ、本来の業務に専念していることをご紹介いたします。

今後共何かとご協力頂きますよう職員一同お願いする次第です。

